クルア ンによる予言

5.0

明:クルア ンにおける 々な予言の こそは、それが神由来のものであるということの明白な です。

目:事イスラムの真性を示す数々の と気ルアンの信性とその保持

目:事クルアンクルアンの信性とその保持

より: IslamReligion.com

□27 Sep 2010

集日 16 Jan 2023



クルア ンには、既にその を た 山の予言が含まれていますが、この 事の中ではその内の5つ[1]

に着目したいと思います。最初の2つの予言は、クルア ンは他のいかなる世界 典とも い、神のご加 によってその原型を保つという注目すべきものです。そしてそれが にどのように起こったのか、 て行きましょう。

クルア ンの腐 からの保

クルア ンは、他のいかなる宗教的原典もしなかったような主 をしています。つまり神 ご自身が自ら、その原典を改 から保 される、ということです。神は仰ります:

クルア ンの暗 し易さ

神はクルア ンを、暗 し易いものとされました:

クルア ンを暗 するにあたっての 易さは、 のものです。世界に存在するいかなる 典や宗教的原典も、暗 することに して同 の 易さを えてはいません。非アラブ人や子供でさえも、 に暗 できること け合いなのです。全クルア ンは、殆ど全てのイスラ ム学者や、何千何百もの一般ムスリムによって世代から世代へと暗 されてきました。また殆ど全てのムスリムが、礼 の に むためのクルア ンの一部を暗 しています。

二重の予言

イスラ ムが 隆する以前は、ロ マとペルシャが互いに い合う2大 力でした。ロ マはキリスト教徒の皇帝であるヘラクリウス(610 641

CE)によって率いられていましたが、一方ペルシャ人はゾロアスタ 教徒であり、ホスロパルヴィズ(王位: 590 628 CE)の 率のもと、その帝国は大きな 大を 成していました。

西 614年、ペルシャはシリアとパレスチナを占 し、エルサレムを 取します。彼らはイエスの 墓を破 し、"真の十字架"をクテシフォンに持ち りました。次いで619年には、エジプトとリビヤを占 します。ヘラクリウスは617年か619年にスラキア ヘラクリアで彼らと し、ペルシャ人たちは彼を捕らえようとしましたが、彼は 拗な追 を振り切ってコンスタンティノ プルへとほうほうの体で逃げ延びました。[2]

ムスリムたちは、ゾロアスタ 教のペルシャよりもキリスト教のロ マの方に精神的な 近感を抱いていたため、ロ マの 北に悲しみました。しかしマッカの人々は、ペルシャの不信仰者たちの 利に望みをつなぎました。マッカの人々にとってロ マの屈辱は、不信仰者たちの手によるムスリムたちの 北の不吉な兆候だったのです。この 、神の予言は信仰者たちを慰めました:

クルア ンはここで、2つの 利を予言しています:

- (1) 10年 以内に、ロ マがペルシャに 利すること。これは当 想像不可能なことでした。
- (2) 不信仰者たちに して 利することによる、信仰者たちの 喜。

そして622年へラクリウスは、多くの教会からペルシャのゾロアスタ 教徒たちに する 利とエルサレムの 回を望む祈りの声が上がる中、コンスタンティノ プルを にします。彼はその 2年 をアルメニア 征に やし、627年にはニネヴェ近郊でペルシャ と会しました。彼は一つの いで3人のペルシャ 将校と1人のペルシャ 司令官を し、ペルシャ を退散させます。そしてその一ヵ月 にヘラクリウスは、途方もない 宝を抱えたダスタギルドの町に入城します。なおホスロ は息子により王位を われ、彼はヘラクリウスと 和しました。 利と共にコンスタンティノ プルに ったヘラクリウスは、英雄として 迎されました。[3]

そして624年には、ムスリムたちもまたバドルの役において、マッカ に する初の 定的な 利を めたのです。

あるインドの学者は、こう言っています:

「…4つの国家と、2つの 大な帝国の 命を予言するたった一行の文章。このこと全てが 、 クルア ンが神の 典であることを 明している幻」

クルア ンはマッカにおける不信仰者たちの 北を予言しました。ムハンマドと彼の支持者たちは当 、未だ彼らに迫害されていたのです:

この予言はマッカで下りましたが、 したのは 言者がマディ ナの町に移住した2年 の、バドルの役においてでした。

ある 人の 命

ワリ ド ブン ムギ ラは、クルア ンをあからさまに嘲笑した 固な の一人でした。

そしてクルア ンは、彼が にイスラ ムを受容しないと予言したのです:

ワリ ドはクルア ンが予言したとおり、不信仰の状 のまま死にました。

同 にクルア ンは、イスラ ムに する激烈な の一人であったアブ ラハブに しても、彼が神の宗教に したまま死を迎えることを予言しています:

ここではアブ ラハブに して、具体的に3つの予言がなされています:

- (1) アブ ラハブの 言者に する策 が、 を ぶことはないこと。
- (2)彼の富や子息が彼を益することはないこと。
- (3) 彼が神の宗教に したまま死を迎え、地 に入ること。

アブ ラハブはクルア ンが予言したとおり、不信仰の状 のまま死にました。もしワリ ド かアブ ラハブが表面的にでもイスラ ムを受容していれば、彼らはクルア ンの予言性と 、それが天からのものであることを反 出来たにも わらず、です。

更に、アブ ラハブには4人の息子がいましたが、その内2人は夭折しました。そしても う2人の息子と一人の娘はイスラ ムを受け入れ、彼の望みを挫折させたのです。最 にア ブ ラハブは疫病で死にましたが、人々は感染することを恐れて彼の 体に触れませんで した。そして人々は彼が死んだ 所で泥土や石を放り投げ、彼の墓 としたのです。

ある 典が に神の 示であると信じることへの となる基 は、 去に起こったことであろうと、未来あるいはその 代に起こることであろうと、その中に含まれる真 です。ご になられたように、クルア ンの中には 山の予言が言及されています。そしてその内の一部は言者の存命期かその死 に し、残りのものはその成就を待っているのです。

Footnotes:

- [1] クルア ンの予言に してもっとご になりたい方**ぬ**azi Suliman Mansoorpuri, 'Mercy For the Worlds,' vol.3, p. 248 313をご参照下さい。
- [2] "Heraclius." Encyclop dia Britannica from Encyclop dia Britannica Premium Service.

(http://www.britannica.com/eb/article?tocId=9040092)

"Heraclius." Encyclop dia Britannica from Encyclop dia Britannica Premium Service.

(http://www.britannica.com/eb/article?tocId=9040092)

Qazi Suliman Mansoorpuri, 'Mercy For the Worlds,' vol.3, p. 312.

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/347

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。